

社会資本総合整備計画(防災・安全交付金)

平成29年 3月24日

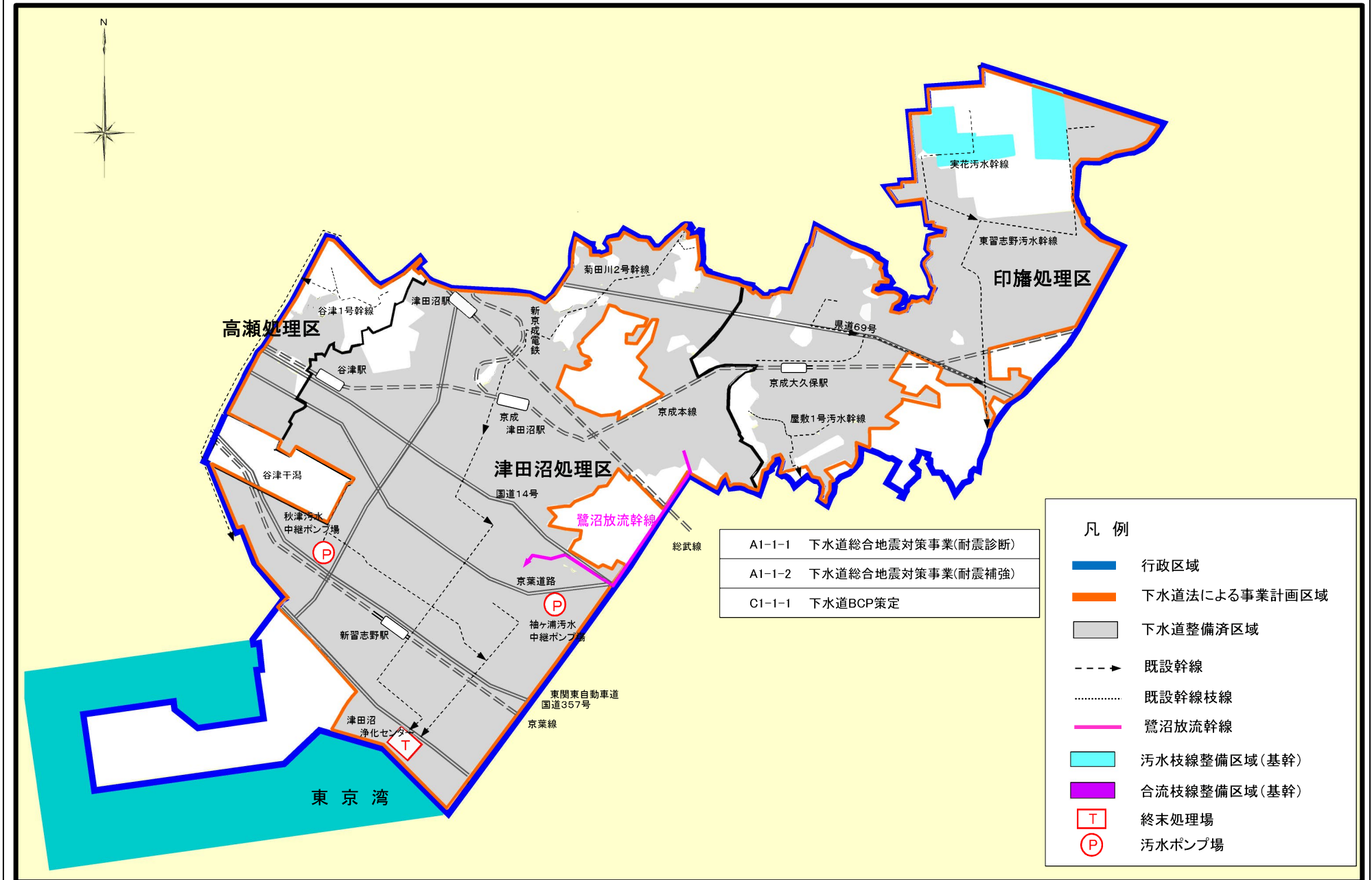
計画の名称	習志野市における下水道の地震対策(防災・安全)(重点計画)						重点配分対象の該当	○										
計画の期間	平成28年度 ~ 平成32年度 (5年間)			交付対象	習志野市													
計画の目標	公共下水道の地震対策を推進することで、下水道施設の機能保全及び安全性の向上を図る。																	
計画の成果目標(定量的指標)	①地震発生時における重要な管渠の機能確保率の向上																	
定量的指標の定義及び算定式							定量的指標の現況値及び目標値		備考									
							当初現況値	中間目標値		最終目標値								
							(H27当初)	(H29末)		(H31末)								
	①重要な管渠の耐震診断の達成率 耐震診断が行われた延長(km)／下水道総合地震対策計画に位置づけた重要な管渠の延長(km)						0%	100%	100%									
	②重要な管渠の耐震補強の実施率 耐震補強済みの重要な管渠延長(km)／重要な管渠の延長(km)						42.9%	42.9%	50.4%									
全体事業費	合計(A+B+C+D)	799.3百万円	A	787.7百万円	B	C	11.6百万円	D	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C+D)	1.5%								
交付対象事業																		
A1 下水道事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
										H28	H29	H30	H31	H32				
No.1計画区域全域																		
A1-1-1	下水道	一般	習志野市	直接	習志野市	合流・汚水	下水道総合地震対策事業(耐震診断)	耐震診断 L=42.0km	習志野市						195.7		策定済	総合地震対策
A1-1-2	下水道	一般	習志野市	直接	習志野市	合流・汚水	下水道総合地震対策事業(耐震補強)	耐震補強 L=8.8km						592.0		策定済	総合地震対策	
小計(下水道事業)											787.7							
B 関連社会資本整備事業(該当なし)																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考		
										H28	H29	H30	H31	H32				
合計											0							
C 効果促進事業(該当なし)																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考		
										H28	H29	H30	H31	H32				
C1-1-1	下水道	一般	習志野市	直接	習志野市	—	下水道BCP策定	下水道BCP策定	習志野市						11.6			
合計											11.6							
番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考	
C1-1-1	下水道BCPを策定することにより、災害発生時の対応(機能維持・回復)を図るとともに、総合地震対策事業において効果的・効率的な耐震化整備を行う。																	
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業(該当なし)																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考			
									H28	H29	H30	H31	H32					
合計											0							
番号	一体的に実施することにより期待される効果																備考	

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H28	H29	H30	H31	H32
配分額 (a)					
計画別流用 増△減額 (b)					
交付額 (c-a+b)					
前年度からの繰越額 (d)					
支払済額 (e)					
翌年度繰越額 (f)					
うち未契約繰越額 (g)					
不用額 (h = c+d-e-f)					
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))					
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由					

計画の名称	1 習志野市における下水道の地震対策(防災・安全)(重点計画)	交付対象	習志野市
計画の期間	平成28年度 ~ 平成32年度 (5年間)		



社会資本整備総合交付金チェックシート

計画名称: 習志野市における下水道の地震対策(防災・安全)(重点計画)

事業主体名: 習志野市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
1) 上位計画等との整合性	
全県域汚水処理適正構想、流域別下水道総合整備計画、都市計画マスタープラン等に適合している。	○
2) 地域の課題への対応	
地域課題(生活環境の改善、公共用水域の水質保全、水害の防止等)を踏まえた目標設定となっている。	○
広域的観点から、整備地区の位置づけが行われている。	○
II. 整備計画の効果・効率性	
1) 目標と事業内容の整合性等	
整備計画の目標と定量的指標(数値目標)の整合性が確保されている。	○
指標・数値目標が明瞭なものとなっている。	○
目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
2) 事業の効果	
効率的な事業推進が図られる事業構成となっている。	○
事業連携等による相乗効果・波及効果が見込まれるものとなっている。	○
III. 整備計画の実現可能性	
1) 円滑な事業執行の環境	
計画について住民等との合意形成ができている。	○
計画の具体性等の事業の熟度が高い。	○
2) 地元の機運	
住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性が高い。	○
継続的な事業の展開が見込める。	○